



▲遺伝子を増幅させる実験

いですね。ぜんぜん市の情報が届いていないのです。大学内の掲示板に定期的にお知らせを貼り出したりすれば学生もきっと見るはずですよ。

【木牟礼】先ほど話題になった江汐公園のことなどを地図つきで、「今、つつじが見ごろですよ」とか紹介するのはどうでしょう？

【管】インターネットよりもやっぱり、口コミだし。

【木牟礼】みんなが宇部方面に行くのも、宇部の情報がいっぱい入ってくるからだと思いますよ。

「"液晶テレビとプラズマテレビがクロスしている最先端のまち"というPRの仕方も面白いと思うのですが」

【金森】小野田工業の高校生に家庭教師をしましたので、彼らのような手先の器用な学生が大学で勉学を続けられる環境を整えてもらいたいと思います。これはこの地域全体に向けての提言にもなりますが、素質のある工業高校生に人生の多様な選択肢を持ってもらいたいと願ってるんです。多く

の学生がそのまま卒業後、就職しているようですから。

【木牟礼】あくまでも山陽小野田市の私のイメージですけど、宇部に飲み込まれそうだなという印象があります。宇部に比べ、こじんまりしている雰囲気があつて……。良いイメージでもあるのですが、少し寂しさも感じるんですね。情報がないこともあります。まちの独自性のようなものが感じられないような気がします。

【金森】最後に私のアイデアなのですが、小野田高校出身の篠田さん（※下記注）がプラズマディスプレイの開発に携わり、山陽小野田市にある山口東京理科大が世界最先端の液晶ディスプレイの研究を行っています。「最先端技術がクロスしている山陽小野田市」というまちのPRの仕方も個人的には面白いと思うのですが…。いかがでしょうか（笑）。

——公私にわたって忙しい中、取材に協力いただきありがとうございました。いろいろと興味深い話も聞けて、有意義な時間となりました。これからも勉強に、研究にがんばってください。（了）

（※注）篠田傳（しのだ つたえ）氏

小野田高校卒業後、広島大学大学院工学研究科修士課程修了し、1973年富士通株式会社に入社。以後、一貫してプラズマディスプレイ（PDP）の研究開発に従事する。1992年世界初21型フルカラーPDPを開発。更に1995年に世界初の42型カラーPDPの実用化にも成功。数多くのカラーPDPの基本特許を出願、取得している。1998年より、プラズマチューブアレイ（PTA）技術の開発を開始し、現在、篠田プラズマ株式会社においてこの技術の実用化、事業化に取り組んでいる。2002年内閣総理大臣発明賞 2004年紫綬褒章を受賞するなど受賞歴多数。

取材を終えて

取材を終えた日、帰宅の途につきながら、高揚する気分を抑えられませんでした。久しぶりに20歳代の学生に接し、元気をもらったことは確かですが、そんな単純な理由だけでもないような気がします。将来の設計図を自ら描き、その実現のために努力し続けるだけでなく、努力する自分を信じている「力強さ」のようなものを感じたからかもしれません。「教授に恵まれた」「アットホームな雰囲気が気に入っている」と口々に評する学習環境が彼らの自信の源であることは確かなことのようにです。

一方で、「江汐公園を知らない」など市職員として、想定外の発言も多々ありました。宿題として持ち帰ることとなりましたが、市全体で考えていかなければいけないことには違いありません。しっかり時間をかけて「試験対策」が必要なもののばかりですが。取材にご協力いただいた大学関係者のみなさん、ありがとうございました。6人の理大生諸君、それぞれの道を進む君たちと10年後にもう一度、会ってみたいな。